



【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
令和6年10月25日発行

阿見社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail: fukushi@amishakyo.or.jp
URL: https://www.amishakyo.or.jp

しゃきょうだより

阿見町 子ども食堂紹介



ホープあみ



カフェ・レインボー



どんぐり食堂



なないろキッチン



クローバー



なないろキッチン中郷東



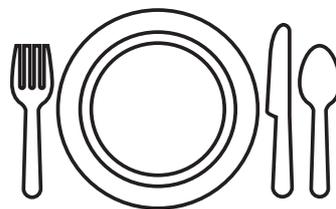
上郷子ども食堂会



フレッシュ AMI

○主な内容

- 社協のできごと…………… P. 2～3
- 社協事業案内…………… P. 3～6
- ボランティア…………… P. 6
- 社協からのお知らせ…… P. 7
- ありがとうコーナー…… P. 7～8



子ども食堂関連記事は7ページへ

社協のできごと

親子ボランティアスクール 6/22(土) 

社会福祉やボランティアについてふれることで、子ども達が「福祉」について考えるきっかけをつくることを目的として実施しています。

今回は『盲導犬のお仕事から視覚について考えてみよう』をテーマに、視覚の障害や生活の工夫、盲導犬の一生や仕事内容についてのお話のほか、アイマスクをつけての体験歩行を行いました。

「盲導犬とユーザーはどうやって歩いているの?」「目の見えない人・見えにくい人って?」「自分たちにできることは?」など、盲導犬の仕事や訓練のお話のほか、盲導犬ユーザーが困っている時の声かけの方法などを学びました。



体験歩行の様子



体験歩行の様子

いきいき介護教室 7/23(火)、30(火)、8/2(金)

本事業は、地域のボランティアにより支えあう地域社会づくりを推進するため、中学生・高校生の介護予防に関する意識の啓発を目的として実施しています。

今年度より、参加対象を高校生まで拡大しました。今回は、延べ21人の中学生・高校生の皆さんが参加され、医療や福祉に関する知識を深めました。

第1回 『高齢者の心と身体を学んでみよう!』

講師：茨城県立医療大学 看護学科 本村美和先生 斉藤瑛梨先生

高齢者疑似体験・医療や介護に関する講座を通して高齢者の心や身体の変化、相手の気持ちや立場を理解し、寄り添って接することの大切さを学びました。

また、認知症について学び、自分たちができることについて考えました。

第2回 『福祉施設体験』 阿見翔裕園デイサービスセンター

『社会福祉の源流から考える現代の福祉～福祉の意義とボランティア活動の魅力～』

講師：茨城キリスト教大学 兼任講師 池田幸也先生

施設体験をふまえてボランティアの意義と魅力について考えました。「ボランティアに関心がある」「ボランティアをやりたい」と考えている皆さんが参加され、自分たちの興味のあることがどのようなボランティア活動につながるかについて考えました。

第3回 『未来を生きるキャリア開発のすすめ～仕事と資格から考える私の進路～』

講師：茨城キリスト教大学 兼任講師 池田幸也先生

自分の未来を拓く仕事と資格について、医療や福祉を中心に学びました。

また、卒業後の進路や進学先を考える「人生のキャリア・デザイン」についても考えました。



高齢者疑似体験の様子



とろみ飲料を作っている様子



社協のできごと



心配ごとと相談員研修会開催 7/11(木)

今回の研修は、人権擁護の「セクハラ・パワハラ」「性的マイノリティ差別」をテーマに専門機関である水戸地方法務局の職員の方にお話を伺いました。心配ごとと相談所には毎回様々な相談が寄せられており、定期的に研修会を行い相談員の方のスキルアップに繋げています。

心配ごと相談所は、町民の皆さんの身近な相談ができる場として毎週開催していますので、お気軽にご利用ください。



社協事業案内



給食サービス

本事業は、在宅のおおむね65歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者等に対して、栄養バランスのとれた食事を提供することにより「食」を通して在宅での生活を支援することを目的とします。調理・配送・小学生による掛け紙ボランティア等、多くの方にご協力いただいております。

《利用できる方》 在宅のおおむね65歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者等

《実施日》 毎月第2・4水曜日 ※7月・8月は除く

《利用料》 無料

《利用方法》 担当地区の民生委員または町社会福祉協議会までご連絡ください

調理・配送ボランティア募集中！！

お弁当を調理・届けてくれるボランティアを募集しています。

ボランティア活動に興味がある方、人と関わることが好きな方は一緒にやってみませんか。

《活動日》 毎月第2・4水曜日

《時間》 8:30～12:00頃（調理）、11:00～12:00頃（配送）

【問い合わせ】 887-0084



調理ボランティア おむすび会の皆さん

令和6年度 阿見町敬老会事業 敬老記念品の贈呈について

敬老の日を迎えられました皆様、誠におめでとうございます。

対象者の皆様※には、町からお祝いの品として、コンビニエンスストアなどで利用できるクオカード1,000円分を送付いたしましたので、ご活用いただければ幸いです。

また、下記の敬老会表彰者の皆様には、町からの表彰者記念品を区長の皆様のご協力をいただき、贈呈させていただきました。

対象者の皆様には、いつまでもお健やかに過ごされますことをお祈りいたします。

※75歳以上の方（75歳は当該年度中（4月1日～3月31日までの間）に75歳になる方）で、令和6年8月1日現在阿見町に住民登録のある方

令和6年度敬老対象者（75歳以上） 8,041名					令和6年8月1日現在
敬老会表彰者内訳	米寿 88歳	100歳	101歳以上	初高砂夫妻 80歳以上	
	256名	13名	26名	133組	



毎日の生活の中で不安なこと、 地域包括支援係に

地域包括支援センター

地域包括支援センターは高齢者に関する介護・福祉など総合的な相談に応じる機関です。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等が中心となり活動しています。

介護予防や健康

要支援1・2と認定された方や事業対象者の方の生活や介護予防についての相談、介護予防ケアプラン作成・支援などを行います。

介護や福祉の相談

高齢者やご家族、地域住民からの介護や福祉に関する相談や日常生活のさまざまな問題に対応します。

権利を守ること

高齢者が尊厳ある生活を送ることができるよう虐待を早期に発見するなど、高齢者の権利を守り安心して生活できるよう支援します。

地域包括ケアをめざして

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな関係機関とのネットワークづくりや支援体制の構築に力を入れています。

介護者への支援

家庭における介護方法を学んでいただくための介護教室や介護者同士の交流事業を開催しています。

認知症への取り組み

認知症相談会、認知症サポーター養成講座、認知症初期集中支援チームなど、認知症についての理解を広げ支えるさまざまな取り組みを行っています。



認知症あんしんガイドはコチラから



地域包括支援係では、高齢者福祉、子育て支援、権利擁護に関するこれらの3つの事業を、一体的に連携をとりながら取り組んでいます。お気軽にご連絡ください！

【問い合わせ】 887-8124 (平日 8:30 ~ 17:15)



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

相談したいことはありませんか？ ご相談ください！

ひまわりサービス

ひまわりサービスは、町民同士の助け合いによる会員制の福祉サービスです。高齢者や障害のある方などに簡単な家事のお手伝いをする「在宅福祉サービス」と、子育てのお手伝いをする「ファミリー・サポート」があります。

	在宅福祉サービス	ファミリー・サポート
サービスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の支度、買い物 ・衣類の洗濯、住居の掃除 ・通院付き添い など 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの預かり（首がすわってから） ・保育施設等への送迎（徒歩または公共交通機関を利用） ・産前産後の家事援助 など
利用できる方 (利用会員)	<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね 65歳以上の高齢者 ・障害がある方 ・ひとり親家庭 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校 6 年までのお子さんを持つ保護者、妊産婦
協力してくれる方 (協力会員)	<ul style="list-style-type: none"> ・町内に住所を有する、所定の研修を修了した 75歳以下の方 ・心身とも健康で、サービスに対して理解と熱意のある方 	
利用時間	7 : 00 ~ 19 : 00	7 : 00 ~ 21 : 00
料 金	1 時間 600円	1 時間 400円
その他	事前の会員登録が必要です（登録無料）。ご利用を希望される方はひまわりサービスセンターにご連絡ください。	

協力会員募集中！



協力会員として活動していただける方を募集しています。助け合い活動に興味のある方、詳しく内容を知りたい方、是非お気軽にお問い合わせください！

【報酬】 在宅福祉サービス 600円／時間
ファミリー・サポート 800円～／時間

日常生活自立支援事業

毎日の暮らしのなかにはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをして、あなたが生き生きと安心して暮らせるようにサポートします。

利用できる方

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が低下し、福祉サービスの利用手続きやお金の管理をひとりで行うには不安のある方が対象になります。



社協事業案内



☆生活支援体制整備事業とは

高齢者をはじめとするすべての人が地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らしていくため、様々な団体などと連携しながら住民主体の地域づくりを進めていくことを目的とした事業です。

阿見町では、町・地域包括支援センター・茨城県立医療大学が連携して取り組みを推進しており、地域包括ケアリーダー養成講座の受講生（ケアリーダー※）を中心としたケアリーダー会を年4回開催しています。

ケアリーダー会では、地域の困りごとに対し自分たちでできることがないか話し合ったり、ケアリーダー同士の交流、仲間づくりを行っています。

※ケアリーダーとは

高齢の方や認知症の方などを対象とした地域でのボランティアの実践者です。

「地域包括ケアリーダー養成講座」では、

- ・生活習慣病予防と介護予防、体力測定・認知症の基礎知識
- ・コミュニケーションスキルの磨き方
- ・ボランティアとしての心構え

など、地域での取り組みについて学びます。

講義は県立医療大学の先生方が担当しており、いつでも和気あいあいとした雰囲気が魅力です。

令和5年度の受講生の皆さん→



次回のケアリーダー養成講座は令和7年1月から開講予定です。町の回覧等でお知らせしますので皆様のご参加をお待ちしております。

地域包括支援センター

ボランティア



茨城県立医療大学の学生が 阿見町のために立ち上げたボランティアサークル

まごサポ阿見



サークルの紹介

まごサポ阿見は、茨城県立医療大学の学生を中心に作られたサークルです。阿見町に住んでいる皆様の『まご』のように、『まごころ』を持って、生活をサポートしていくことを目的としています。

町が取り組んでいる生活支援体制整備事業(☆)が立ち上げのきっかけとなりました。

まごサポ阿見代表
看護学科3年
蓮沼さん



まごサポ阿見サークル長の蓮沼です。

阿見町で暮らす皆様とお話をさせて頂く中で、「私たちにも何かできることがあるのではないか」と思い、ボランティアサークルを作りました。これまで、お庭の草取りや地域サロンのお手伝い等の様々な依頼があり、楽しく活動しています。どのような依頼にも、学生が幅広く活動をしていきますので、お気軽にご連絡ください。私たちも、地域の方々との関わりを通して成長していきたいと思います。「こんなことをお願いしてもいいのかな…」と感じても、まずはお相談ください！ご連絡お待ちしております。

《主な活動内容》

お散歩支援、お買い物支援、電球交換、簡単な日曜大工、家事のお手伝い、草取り・草刈り、畑の水やり、ゴミ出し、お話し相手、みんなでゲーム、サロンのお手伝い、イベント支援、携帯電話教室 子どもの見守り など…

《利用方法》

magosapoami@gmail.com または
LINE 公式アカウント (ID:@759ejfjm QRコードは右) から依頼。

- ①お名前②電話番号③依頼内容（日時、利用時間等具体的に）
- ④場所の記載をお願いします。

※電話での依頼は受け付けておりません。

※詳しくはコチラにお問合せ下さい!!



まごサポ阿見
イメージキャラクター



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

社協からのお知らせ



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いいたします

一般募金10月1日～12月31日 歳末募金12月1日～12月31日

赤い羽根共同募金は、1947（昭和22）年に「国民たすけあい運動」として始まり、現在も地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、今年も10月1日から全国一斉に運動が展開されます。みなさまからお寄せいただいた募金は、阿見町内で取り組まれる様々な福祉活動や、県内の社会福祉施設などの支援に役立てられています。また12月1日からは歳末たすけあい募金運動が始まります。寄付者のみなさまと、募金ボランティアのみなさまのご協力によって「じぶんの町を良くするしくみ。」は推進されています。引き続き赤い羽根共同募金運動へのご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



ちいすけイバラキ(阿見町)介護助手養成講座

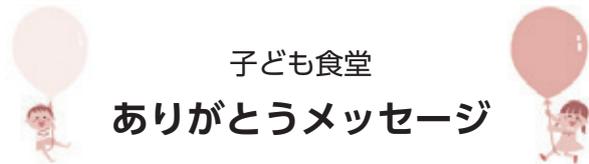
介護予防や介護保険制度などを学び、ちいすけ（ちいきの助っ人の略）として介護現場をサポートしてみませんか。



日 時 令和7年1月10日（金）
10：00～16：00（受付9：50～）
場 所 阿見町総合保健福祉会館（さわやかセンター）大会議室
参 加 費 無料（昼食と飲み物のご持参ください。）
対 象 阿見町内にお住まいの方、または通勤・通学されている方で、福祉の仕事に興味のある方など
申 込 先 茨城県社会福祉協議会（茨城県福祉人材センター）
電話029-244-4544 または QR コードから



ありがとうコーナー



ホープあみ

栄養豊かな手作りの食事を無償で提供することができ、コロナで対象人数が増えても困惑することなく提供することができました。本当にありがとうございました。

なないろキッチン

子ども達が喜んでくれそうな食材を楽しみながら購入させていただいております。メニューを選定するのにもバリエーションが広がり、本当に感謝の思いでいっぱいです。

なないろキッチン中郷東

現在の状況を維持しつつ、地域が活性化していくことの喜びを感じております。今後も引き続きあたたかいご支援をたまわりたくよろしくお願いいたします。

上郷子ども食堂会

あたたかいご支援により上郷区にて子ども食堂を立ち上げることができました。地域の居場所づくりができるよう、区で盛り上げていきたいと思っております。

丸和バイオケミカル株式会社様より、町子ども食堂運営団体に対して寄付をいただきました。子ども達への支援のために有効に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

フレッシュAMI

令和5年7月より従来の弁当配布形式に会食形式を取り入れ、弁当配布のみでは築けなかった相談を受けるなど、資金を有効に使うことで対応しています。ありがとうございました。

クローバー

毎年寄付を阿見町の子ども食堂にありがとうございます。企業が地域の子どもを支える「地域の力」がもたらす力は大きいです。ありがとうございます。

どんぐり食堂

寄付をいただき感謝申し上げます。充実したお弁当が提供でき、とても助かっています。子ども達にバランスの取れた食事が提供できるよう頑張っていきます。

カフェ・レインボー

心から感謝申し上げます。ボランティアの仲間とともに子ども達に栄養価のあるものを提供できました。これからも食べることに喜んでいただけるように頑張っています。



ありがとうコーナー



阿見町善意銀行

令和6年6月1日～令和6年8月31日（敬称略）ご協力ありがとうございます

匿名	はがき 50円115枚、41円8枚、40円2枚
匿名	レトルト食品 ご飯8パック、おかず12種類24パック
丸和バイオケミカル株式会社	子ども食堂への支援金
伊藤 とし子	7,459円
匿名	おしりふき16袋
匿名	靴下4足、タオル3本、ズボン1本、下着6枚 Tシャツ3枚、Yシャツ2枚、ポロシャツ1枚
阿見町役場 高齢福祉課	パッド17袋、リハビリパンツ11袋
匿名	玄米60kg
中村 智恵子	はがき 63円22枚、50円33枚
匿名	パッド3袋、リハビリパンツ4袋 肌着15枚、下着4枚
匿名	玄米30kg
匿名	リハビリパンツ1袋

総合相談

心配ごと相談（予約不要）	
相談日	毎週水曜日
時間	13:00～16:00 (受付 12:30～15:30)
場所	阿見町総合保健福祉会館 (さわやかセンター)

弁護士相談（要予約）	
相談日	毎月第1水曜日（月1回）
時間	13:00～15:30
毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話しを伺い、 弁護士相談が必要な場合に予約となります。	

福祉相談・介護相談・ボランティア相談

常時受け付けています。それぞれの担当者が親身になって相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。

使用済み切手・書き損じ葉書収集

ふれあい卓球広場	阿見町役場 収納課	中村 智恵子
會田 朋子	(株)佐藤石材店	ボーイスカウト 阿見第1団
阿見町役場 町民課	伊藤 とし子	根本 敏夫
阿見いきいきクラブ	阿見朗読の会	(有)久保組
柴山 博顕	霞ヶ浦高等学校 JRCボランティア 同好会	匿名4名

声の「しゃきょうだより」を聞いてみませんか？

視覚に障害のある方や、文字を読むのが困難な方のために、音訳CDをお渡しします。必要な方はお問い合わせください。

※CDはボランティアサークル「阿見朗読の会」の皆さんによって作成されています。

阿見社協の情報は、
ホームページもご覧ください。
社協の最新情報や、グループホームの
利用状況などがご覧いただけます。

<https://www.amishakyo.or.jp>



【問い合わせ】 **887-0084**